

キャリアサポートのためのコラム

第5回「言葉の大切さ」

キャリアカウンセラー 三好光秀

先日、日本を代表する名優、高倉健さんが亡くなりました。高倉健さんのポツリ、ポツリと短い言葉で説得力のある的確な表現を選びながらの話し方が、とても素敵だと感じていました。

そもそも言葉とは何でしょうか？言葉の意味を辞書で調べてみると、人の発する音声のまとまりで、その社会に認められた意味を持っているもの、感情や思想が、音声または文字によって表現されたものとあります。言葉には、気持ちの面で助けられたり、逆に相手を不安や不愉快な気分にもさせてしまうこともでき、両刃の剣としての一面をもっているため、上手に気をつけて使うことが大事になってきます。

また、近年LINEや携帯メールなど文字のみでやり取りをすることが当たり前になってきたため、ますます相手に伝えたいことが正確に伝わるかどうかを考えて使う必要性があると思います。就職活動や転職活動での面接でも同じことが言えるのではないのでしょうか？面接での暗記したトークをするよりも、自分らしい言葉でボディランゲージなどを使って、面接官とコミュニケーションが大事になってきます。そのために必要なことは、準備です。自分自身のキャリアの棚卸を充分に行うことで、高倉健さんのように自分らしい言葉でコミュニケーションをとることができます。